小磯つうしん

第２号（不定期）
2010年(平成22年)
6月17日(水曜日)

発行所
郵便番号　963－1411　福島県郡山市湖南町舟津字小磯5112－1
TEL(024)992－0288　FAX(024)982－3232

新緑ドライブ～四季の里・中野不動尊

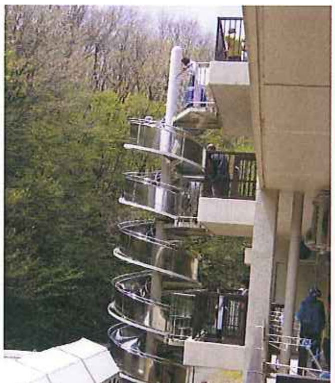
天候不順で延期になっていた『四季の里』へのドライブも無事終えることができました。天候にも恵まれ土湯峠の新緑はとても美しく、久しぶりの外食ではいつもと違った雰囲気のなか食事を楽しみました。

『中野不動尊』では「昔来たけど・・・」「階段上がれるかなあ」等心配しながらでしたが、ひとつひとつのお社に手を合わす姿が見られ、信心深さに頭が下がりました。その後、茶店でそれぞれお土産を買ったり、おみくじをしたりと本当に楽しい一日を過ごしました。

5月28日

ケアハウスで防災訓練

ケアハウスで南側の避難用スロープを使用した降下訓練を行いました。訓練内容は入居者が各自室よりベランダを通って、各階のスロープ入口から一階の避難場所まで自力でスロープを降下する訓練です。初めは多少の不安や恐怖心を持っていた入居者も、職員の介添えで無事に避難を終了することができました。今回の訓練の結果、いくつかの課題も見つかり入居者の身体状況を十分考慮し、適切な避難方法を検討して今後の訓練に活かしたいと思います。



5月15日（土）

パッケージ型自動消火設備を増設

小磯では防災対策の強化を目的に、今年度中に『パッケージ型自動消火設備』の設置工事を予定しています。

設備の概要は、火災により生ずる熱、煙等を感知し、自動的に消火剤を放射して消火を行う固定した消火設備です。

（訓練終了後の反省会）

（訓練前の内打合せ）

（避難完了！安全確保）

いきいき夢一座公演　in　小磯

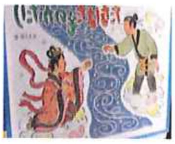
平成12年より、老人福祉施設や子ども会、保育所、学校などを訪問して活動している団体です。。一座には40名の団員がおり、大正琴・マジック・皿まわし・語り部・舞踊・フラダンスなどを披露しています。ボランティア活動は、通算100回を超えています。

6月9日(水)、河東町から『いきいき夢一座』が小磯にやって来ました。ケアハウスとデイサービスの利用者約40名がマジックショーに驚き、大正琴の調べに酔いしれた午後でした。

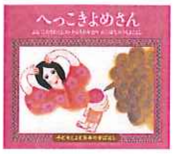
日本昔ばなし

デイサービスで6月14日～17日、『紙芝居会』を行いました。

利用者の皆さんは昔を懐かしみながら、語り部の話に真剣に耳を傾けていました。



ぼたもちを食った仏さま
たなばたものがたり



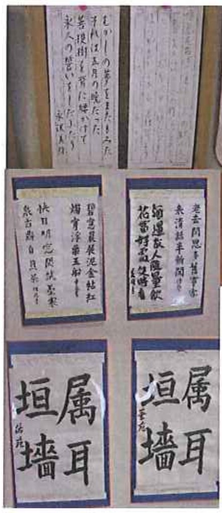
めしくわぬよめ
へっこきよめさん

（利用者の声：大変おもしろかった。読み方が上手かった。）

野菜作り

施設の南側園庭に、かぼちゃナス・トマト・ししとう等野菜の苗木を植付けました。各々こだわりを持って作業を楽しみ、終了後はおやつのアイスを食べながら、夏秋の収穫を心待ちにしていました。

書道クラブ



月二回、水曜日の午前中に書道ボランテイアの佐藤充代子先生にご指導いただいています。

食中毒はなぜ起こる

食中毒は原因菌やウィルスのついた食品や飲料水を飲食することで起こります。主な症状は、吐気や嘔吐、腹痛や下痢等の急性胃腸炎の症状です。

原因となる細菌は病原性大腸菌やサルモネラ菌、腸炎ビブリオ等で高温多湿の梅雨時期から夏季にかけて集中しています。しかし最近では１年を通してみられるようになってきています。

予防の三原則

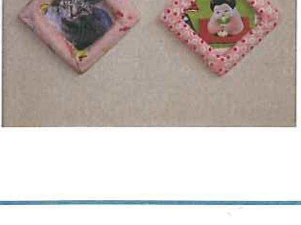
『菌をつけない（清潔）』
環境衛生、新鮮な原材料、清潔な手指
『増やさない（迅速・冷却）』
食品冷凍や冷蔵、調理後早く食す
『やっつける(加熱）』
７５℃で１分以加熱、調理器具の消毒
とにかく手洗いが大切です

高校生と一緒に楽しみませんか。

現在ケアハウスに、湖南高校生のYMさんが毎月ボランティアで訪問し、トランプ遊びやしりとりゲーム、漢字クイズなど、いつも楽しい遊びを考えて利用者と交流しています。

今回は納豆パックを再利用して写真たてを作りました。利用者各々の個性が表れた写真たてが出来上がりました。

作業風景

利用者作品